

こんにちは



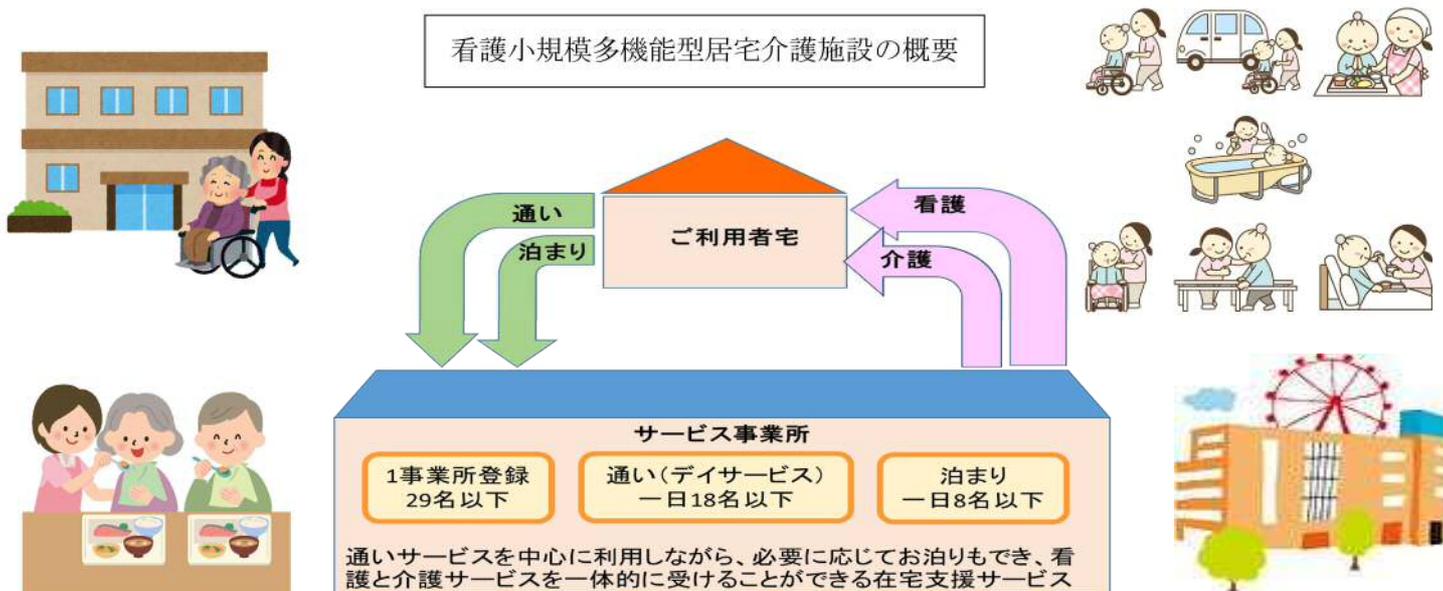
暖かくなってきましたね、春本番です！！

平成28年 卯花月号

4月1日オープン!! 「都筑区医師会ナーシングホーム」

お蔭様で、都筑区医師会ナーシングホーム(看護小規模多機能型居宅介護施設)は、4月1日に開所しました。また、前日の3月31日には、内覧会と開所を祝う会を開催致しました。年度末で多忙の中、病院関係者、近隣・自治会関係、事業所、関連業者、上部医師会、議員、行政など総勢141名の方にご来場頂きました。

これからも適宜、施設の見学をお受けいたします。お気軽にご相談ください。今後、当施設のサービス内容を充実させ、皆様にご利用して頂けるように務めて参りますので、宜しくお願いいたします。



- | | |
|----------------------|------------------|
| 都筑区医師会訪問看護ステーション | TEL 045-913-5181 |
| 都筑区医師会ヘルプーステーション | TEL 045-913-3577 |
| 都筑区医師会24時間在宅ケアステーション | TEL 045-913-3577 |
| 都筑区医師会居宅支援センター | TEL 045-910-6327 |
| 都筑区医師会福祉用具センター | TEL 045-911-6100 |
| 都筑区医師会ナーシングホーム | TEL 045-913-6321 |

看護・介護・福祉用具・24時間在宅ケア	居宅
FAX 045-911-6700	FAX 045-910-6506

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

<http://www.tsuzuki-med.org/center/idea.html>

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入り下さい。

～介護技術の勉強会～

当事業所では毎年NPO法人メイアイヘルプユー理事で看護師の葭田美知子先生を講師としてお招きし、キネステティックやボディメカニクスを活用した講義と実技研修を行なっています。

キネステティックとは“介護される方の自然な動きの支援”、ボディメカニクスとは“介護される方を動かす原理”のことです。

参加者からは、

「利用者に対する触れ方や介助方法1つで自身の負担が減り、利用者が不安なく介助を受けられることを、実践を交えて講義していただいたことで、自身の介助方法を振り返ることができた。」

「新しい知識を得られることができ、今後に活かしていきたい」

「日々の振り返りができた」・「毎年やることで忘れたことを思い出せる」といった感想がありました。スタッフそれぞれが日々のケアを振り返り、サービス提供に活かしていく機会となっています (*^-^*)



季節の変わり目にはご用心

～寒暖差アレルギーのお話～

風邪や花粉症でもないのに、咳や鼻水、くしゃみの症状が治まらない…

それは、「寒暖差アレルギー」かも知れません。

この季節、朝夕など短い時間で急激な温度の変化があると、鼻の奥の粘膜が刺激され、鼻炎の症状を引き起こします。特に女性は体が冷えやすいため、注意が必要です。発熱や目の充血がなく、透明の鼻水が出続けるのが特徴です。

対策としては、できるだけ寒暖差の影響を少なくすることです。こまめに衣服を脱ぎ着して、調節しましょう。また、マスクは鼻の粘膜を潤わせて、温度を保つのに効果があります。

症状がひどい場合は、早めに医療機関を受診して下さい。



【目安箱】

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

910-6327 主任管理者 吉井



事務所の引っ越しも済み、スタッフのユニフォームも一新しました。

3月から4月にかけて 在宅事業部のスタッフが13名増え、4月7日時点で総勢76名となっております！



よろしくお願
いたします☆

編集後記

スギ花粉のピークが過ぎ、花粉症の方は楽になった頃でしょうか!?今年、「鼻にワセリン」が話題になりましたね。これは、鼻腔の粘膜にワセリンを塗り、粘膜に花粉が付く事を直接ブロックするというシンプルな方法です。いわばマスクより理にかなっている方法なのです!!少し勇気のいる方法ですが、ヒノキ花粉はまだ続きそうですので、ひどい方は是非お試し下さい。(濱崎)

